

北区GIGAスクール構想通信



み・らい

令和7年
2月号

https://www.city.kita.tokyo.jp/manabimirai/giga_news.html
東京都北区教育委員会事務局教育振興部 学び未来課 (03-3908-9273)

「きたコン」は授業でどう活用するの？

「きたコン」更新 学習活用編

GIGAスクール構想(*)は、児童・生徒の学びを大きく変える、とってもワクワクする取り組みです。この4年間で授業は一斉授業型から探究型へと改善されてきていますが、今回の更新をきっかけに、さらに大きく改善が進むことでしょう。

1 学習がもっと楽しくなります



- 知りたいことをすぐ調べられる：わからないことがあれば、インターネットを使ってすぐに調べられます。
- 色々な方法で表現できる：文字だけでなく、写真や動画、音声なども使って、わかりやすく発表できます。**右下イラストの①**
- みんなと一緒に学べる：自分の考えを「きたコン」でまとめたものを見せ合いながら他の人と意見交換をしたり、一緒に課題に取り組んだりできます。**右下イラストの②**

2 一人一人に合った学びができます！



- 自分のペースで学べる：自分の興味や関心に合わせて学習テーマや学習の進め方を決めたり、発表の方法を選んだりすることができます。**右下イラストの③**
- 課題を見付けて解決：自分で課題を見付けて、解決策を探す探究的な学習ができます。
- 成長を記録：自分の学習の記録を残して振り返ることで、自分の成長を感じることができます。

3 創造性を育みます！



- プログラミングに挑戦：アイデアをプログラムの形にする試行錯誤の過程で、創造性や論理的思考力が育ちます。
- 作品作り：動画やプレゼンテーション資料などを作って、みんなに見てもらうことで、人に伝えるために大切なポイントに気付き、学びを深めます。**右下イラストの④**
- デザインに挑戦：グラフィックデザインやアート作品制作など、表現の幅が広がります。

4 先生たちもパワーアップします！

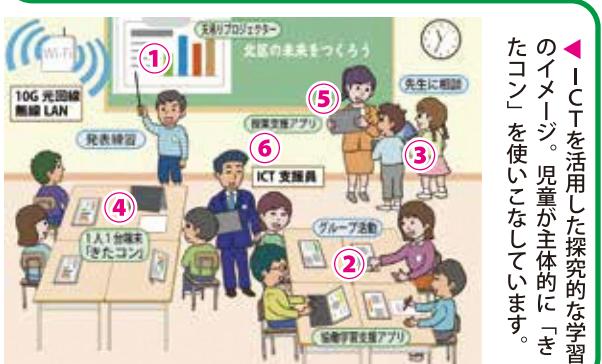


- 頼れる先生：先生は知識を教えるだけでなく、児童・生徒の探究的な学びをサポートします。**右イラストの⑤**
- 頼れるICT支援員：週1回ICT支援員が勤務して、授業の支援や先生のスキルアップに活躍しています。**右イラストの⑥**
- 研修でレベルアップ：北区では、先生向けのICT活用や情報モラル、プログラミング教育等に関する知識やスキルを身に付ける研修を積極的に行ってています。

(*) GIGAスクール構想とは、文部科学省が2019年に発表した教育改革プロジェクトで、児童・生徒が1人1台のデジタル端末を持ち、インターネットに接続して教育を受けられる環境を整備しました。北区では、端末に「きたコン」という愛称をつけています。

「北区GIGAスクール通信 みらい」は、北区立学校における北区ICT環境を活用した取組や家庭と連携する取組等について、保護者や地域の皆様に向けて、学び未来課が毎月発行いたします。

きたちゃん コフちゃん by Toshi



ICTを活用した探究的な学習のイメージ。児童が主体的に「きたコン」を使いこなしています。